

令和6年度岐阜県がん対策推進協議会 議事概要

1 日程：令和7年2月27日（木） ～ 令和7年3月17日（月）

2 意見聴取者：

	所 属 団 体 等	補職名	氏 名
1	岐阜大学大学院医学系研究科	疫学・予防医学分野教授	永田 知里
2	中部学院大学短期大学部	学長	片桐 史恵
3	岐阜大学医学部附属病院	病院長	秋山 治彦
4	岐阜市民病院	小児科部長	篠田 邦大
5	岐阜県医師会	常務理事	山本 昌督
6	岐阜県歯科医師会	副会長	中寫 誠治
7	岐阜県薬剤師会	理事	土屋 辰司
8	岐阜県看護協会	会長	青木 京子
9	岐阜公共職業安定所	就職支援ナビゲーター	西垣 昌子
10	あけぼの岐阜	代表	橋渡 智美
11	まるっけ会 (岐阜市民病院小児血液疾患センター患者家族会)	代表	横幕 真紀
12	岐阜県市町村保健活動推進協議会	保健師部会長	國井 真美子
13	岐阜県国民健康保険団体連合会	常務理事	西垣 功朗
14 アドバイ ザー	和光会グループ訪問診療センター	センター長	澤 祥幸
15 アドバイ ザー	岐阜大学医学部附属病院	がんセンター 副センター長	牧山 明資
16 オブザー バー	岐阜労働局労働基準部健康安全課	課長	米山 宏治
17 オブザー バー	教育委員会特別支援教育課	課長	服部 秀明
18 オブザー バー	教育委員会体育健康課	課長	浦野 善裕
19 オブザー バー	飛騨保健所	所長	氏平 高敏

3 内 容：

- 議事 1. 岐阜県のがんの現状と第4次岐阜県がん対策推進計画の推進体制等について
2. 第4次岐阜県がん対策推進計画の進捗状況
3. 第4次岐阜県がん対策推進計画にかかる取組状況について
4. 次期計画の策定に向けて

「1 がん予防」

＜情報提供＞

- ・次年度は新卒看護師対象の研修会でのワクチン接種勧奨に関するパンフレットを配布し勧奨に努めたい。(医療従事者)

「2 がん医療」

＜ご意見＞

- ・指標「22 周術期等における口腔機能管理を実施する医療機関数の増加」について最近では診療所より手術等を行う病院内での周術期口腔機能管理が多い状況にある。施設数ではなく、実施件数での評価を検討していただきたい。(医療従事者)
- ・口腔がんは希少がんの1つであり、近年増加傾向を認め、発見が遅く死亡率も高い。希少がんに対する早期発見のためのがん検診や予防等への対策も必要である。(医療従事者)

＜情報提供＞

- ・岐阜大学医学部附属病院は、R6 年にゲノム医療連携病院としてエキスパートパネル自立型の指定を受け、自立型として岐阜県内唯一の機関となった。(アドバイザー)

「3 がんとの共生」

＜ご意見＞

- ・小児・AYA世代のがんへの対応において、「清流の国ぎふ文化祭2024」での絵本の展示の取り組みは良い。公立図書館を核とした情報発信の継続を望む。(学識経験者)
- ・がん相談支援センターの相談件数が△と評価されている。是非、相談支援センターとは別に「相談サポートセンター」を開設して欲しい。(患者・家族)
- ・在宅医療について知らされていない患者・家族がいるのではないかと。(アドバイザー)

＜情報提供＞

- ・指標「セカンドオピニオンを受けた件数の増加」の評価は×であるが、患者団体の活動の一環で顧問医の先生による相談会を開催している。(患者・家族)

「4 これらを支える基盤」

＜ご意見＞

- ・がん教育を充実させるために希望校に派遣している外部講師に係る「外部講師リスト」の整備・拡大や外部講師研修の取組については、教育委員会単独での推進に限界があるため、県保健医療課や県がん拠点病院の直接的なお力添えをお願いしたい。(オブザーバー)
- ・がん専門看護師養成コース等の効果的な募集や広報を望む。(アドバイザー)

全体に対するご意見

- ・75 歳未満年齢調整死亡率の年次推移とあるが、75 歳以上のデータはないか。日本は世界一の高齢化率を示しており、実は亡くなる方の半数以上は75 歳以上であることから、高齢者のがん検診受診率など、高齢者に限ったデータを出すことで非高齢者と比べて異なる動向が見えてくると考える。(アドバイザー)
- ・PDCA サイクルを確実に回していくことが重要である。目標達成できていない場合、改善した事業を組み立てていくことが重要と考える。(オブザーバー)

◎協議会での意見を踏まえ、今後も改善すべき課題に対しての取組みを充実していく必要があり、令和8年度の間評価を見据え、目標に対する進捗状況の確認と評価、事業の改善を継続する。